

Woodlands(ウッドランズ)

ワイナリー紹介

[オーナー：デイヴィッド&ヘザー・ワトソン]

[ワインメーカー：スチュワート・ワトソン、デイヴィッド・ワトソン]

デイヴィッド&ヘザー・ワトソン夫妻がボルドーの偉大なヴィンヤードを目指し1973年に設立。西オーストラリア州マーガレットリヴァーにおける最初の5か所の葡萄園の1つです。“アンドリュウ”カベルネ・ソーヴィニヨン1981年をリリースすると国内多くのワインコンペティションで「ベストレッドワイン」のトロフィーを始めとした多くの賞を受賞し、「デイヴィッド・ワトソン」が造るカベルネは多くの評論家達からも称賛を得ました。1992年、ワトソン夫妻は子供の教育の為、パースに移り住み事実上ワインの生産を中断し、その間造られていたブドウはその地区の知名度の高い生産者に販売していました。1999年ワイン造りを再開、十分に成長した葡萄畑の維持は繊細に行なわれ、特に除草、剪定等は人の手により行なわれ葡萄は手摘みされます。2002年からは息子であるスチュワートがデイヴィッドのポリシーを守りワインメーカーとなっています。

2021 Woodlands Wilyabrup Valley Chardonnay (ウッドランズ ウィルヤブラップヴァレー シャルドネ)

産地：西オーストラリア州
マーガレットリヴァー、ウィルヤブラップヴァレー
味わいタイプ：辛口
ブドウ品種：シャルドネ 100%
アルコール度数：13.0%
参考小売価格：¥3,908（税別）

ワインの特徴

西オーストラリア州マーガレットリヴァー、小地区のウィルヤブラップヴァレーに所有する最上級の畑のブドウのみを使用。2021年のシーズンはやや涼しかったため収穫期間が長く、このワインは2月11日から3月3日にかけて収穫されました。ワイナリーに到着した果実は丁寧に除梗され、その後優しく圧搾。ブドウの一部は房ごと圧搾されており、これによりフィネスを与えています。果汁は酵母を与えずに発酵。発酵後、ワインの60%を300Lのホッグスヘッドと500Lのパンションで10ヶ月間熟成し、そのうち30%を新樽で行いました。

味わいの特徴

明るく、淡い金色。黄桃、アプrikott、ネクタリンの香りが広がります。味わいは花やグレルしたカシューナッツを組み合わせたような、熟した果樹園のフルーツを感じさせます。を幅広く力強く感じます。重量感がありながら、爽やかな柑橘系の酸味があり、絶妙にバランスが取れているワインです。

